

アンドレイ・クラフツェビチ教授 略歴・業績一覧

| | |
|-----|---|
| 出版者 | 法学志林協会 |
| 雑誌名 | 法学志林 |
| 巻 | 117 |
| 号 | 2 |
| ページ | 5-8 |
| 発行年 | 2020-03-24 |
| URL | http://hdl.handle.net/10114/00024236 |

アンドレイ・クラフツェビチ教授 略歴・業績一覧

〈学歴〉

- 一九七二年 モスクワ国立大学経済学部国際経済学科卒業（専攻…日本経済）
- 一九七六年 ソ連科学アカデミー東洋学研究所ポストグラジュエートコース卒業

〈学位〉

- 一九七七年 P h D（経済学）

〈職歴〉

- 一九七六年六月 ソ連科学アカデミー東洋学研究所下級研究員
- 一九八三年一月 ソ連科学アカデミー東洋学研究所上級研究員
- 一九八五年一〇月 ソ連科学アカデミー東洋学研究所日本経済課長
- 一九八七年八月 在日ソ連（一九九一年一二月からロシア連邦）大使館一等書記官（経済分析担当）
- 科学アカデミー代表

- 一九九二年六月 ロシア科学アカデミー東洋学研究所上級研究員

- 一九九二年一〇月 慶応義塾大学総合政策学部訪問助教授（一九九五年九月まで）
一九九二年一〇月 国民経済研究協会客員研究員（一九九四年一〇月まで）
一九九五年一〇月 ロシア科学アカデミー東洋学研究所上級研究員
一九九六年九月 ロシア科学アカデミー東洋学研究所日本研究センター所長
一九九六年一〇月 ロシア日本研究者協会理事
一九九七年五月 ロシア日本研究者協会会長（二〇〇〇年三月まで）
二〇〇〇年四月 法政大学第一教養部教授
二〇〇二年四月 法政大学法学部教授
二〇一九年三月 定年退職
二〇一九年四月 法政大学名誉教授

主要研究業績

〈主な著書〉

- 単著『開発途上国に対する日本の経済・技術協力諸問題』一九八一年、ナウカ出版社（ロシア語）
単著『日本の公企業』一九八八年、ナウカ出版社（ロシア語）
共編著者『日本・経済成長モデルの変更』一九九〇年、ナウカ出版社（ロシア語）
共著『ロシア経済再建と戦後日本経済復活経験に関する調査研究』一九九三年、（財）産業研究所

共著『ロシア経済再建と戦後日本の産業合理化政策に関する調査研究』一九九四年、(財)産業研究所

共編著訳『ロシアのための戦後経済復興経験を活用することについて』一九九五年、産業研究所・国民経済研究協会
(ロシア語)

編著者「日本の税制政策」と「国内市場保護政策と貿易自由化政策」編著書『日本政府の戦後政策…挑戦と対応』一九九八年、東洋文学出版社所収(ロシア語)

編者『日本年鑑一九九八―一九九九』一九九九年、MGU-Dialog 出版社(ロシア語)

編者『日本年鑑一九九九―二〇〇〇』二〇〇〇年、Max Press 出版社(ロシア語)

共編者『日本二〇〇〇…保守主義と伝統主義』二〇〇〇年、東洋文学出版社(ロシア語)

〈主な論文〉

「日本の公企業民営化…結果と問題点」I・P・レベデワ編『九〇年代の日本…制度的危機又は一時的不調、機能不全』一九九八年、東洋文学出版社所収(ロシア語)

「ロシアにおける日本研究に関する経済、言語上の障害」『第六回日本情報国際会議会報』一九九九年、ヨーロッパ日本研究所所収(英語)

「二十一世紀に向けた日露関係」一九九九年、日露関係研究所、東京事務所編所収

「伝統、機構そして教訓」V・I・イワノフ、K・S・スミス編『北東アジアでの日本とロシア…二十一世紀におけるパートナー』一九九九年、Praeger 出版社所収(英語)

「価値と無価値について」I・P・レベデワ編『日本…神話と事実』一九九九年、東洋文学出版社所収(ロシア語)

「日露関係…建前と本音」二〇〇六年、アジア太平洋戦略研究センター編所収（英語）

「日本との平和条約に関するロシアの立場…国際法的側面」法学志林「第一〇九卷第二号・二〇一一年一〇月一四日発行」掲載

「ダレスの威嚇…神話又は事実？」『日本年鑑二〇一四』二〇一四年、AIROXXI出版社所収

「ヤルタ会談前後の米ソ関係と日本」五百旗頭真、下斗米伸夫、アレクセイ・トルクノフ、ドミトリー・ストレリツォフ編『日ロ関係史 パラレル・ヒストリーの挑戦』二〇一五年、東京大学出版会所収

〈教科書〉

編共著『初級ロシア語』二〇〇九～二〇一八年、法政大学内印刷

〈主な訳書〉

共監修者、編者『A・Aダニロフ（著）, et al. 「ロシアの歴史」上 古代から一九世紀前半まで—ロシア中学校・高校歴史教科書』二〇一一年、明石書店

共監修者、編者『A・Aダニロフ（著）, et al. 「ロシアの歴史」下 一九世紀後半から現代まで—ロシア中学・高校歴史教科書』二〇一一年、明石書店